

進路だより 2015 - 2号

進路指導部 2015年5月1日



“さみだれや青柴積める軒の下” 芥川龍之介

五月雨とは、5月に降る長雨のことです。ただし、これは陰暦の5月で、今の梅雨にあたります。現在の5月は1年でも最も爽やかな季節です。新学期を迎えてばたと忙しかった1ヶ月が過ぎ、新学年にもそろそろ慣れてきた頃です。この時期、3年生は部活を引退して受験生になり、それとともに2年生は学校の中心となり、多方面で忙しくなります。これが、学校全体にとっても個人にとって大きな変わり目であり、また大きく飛躍する契機となるときです。近い目標だけでなく、遠くの目標を見据えて、日々の生活が送れるといいですね。

卒業生の言葉より

- ・どの教科であろうと音読した。英語の毎日プリントでは、5回まわり音読していたら、速読力がついて分からない単語があっても話をつかめるようになった。国語でも、目だけで読んでいては理解できないことも、音読することで理解できることがあった。
- ・英語はほぼ毎日ずっとやってたから、そのおかげで、かなり英語力が伸びたという実感がありました。私は英語の模試では最初の点数が3桁にいくのには、ほど遠いくらいでしたが、夏休みの補習の復習をしっかりとったり、夏休み以外もアップグレードを見たりしていたら、7割取れるようになったこともあったので、英語に限らず毎日コツコツ続けていくことが一番いいんじゃないかなと思います。また、先生と仲良くなるのも一つの作戦だと思います。仲良くなれば分からないことがあったときは気軽に相談できるのでいいと思います。
- ・自分が今日やることを書き出してから勉強するといいです。しんどいと思う日があっても、その日はやることを減らして書いて、その分をちゃんとやれば達成感が出るのでやってみて下さい。歴史は教科書を音読して下さい。流れが分かれば歴史は楽しくなります。

《今月のトピック》

《1年生》

・ゴールデンウィークは「楽しく部活」or「ゆっくり」？ さて、すぐに中間考査が始まります。1年生にとっては初めての高校での本格的な試験です。まだ中学の貯金で理解できるような内容で平易な所かもしれませんが、これをしっかり押さえておくことが受験の第一歩です。2週間前から計画を立てて準備をしましょう。

《2年生》

・2年生は、これまでの自分の勉強姿勢を見直し、もう一度新たな気持ちで取り組んで欲しいと思います。3年生が部活を引退して、2年生が部活の中心になった部が多いと思いますが、学習面でも高校の課程の佳境に入っていることを忘れないでほしいと思います。文武両道で頑張っている姿を後輩に見せてくれることを期待しています。

《3年生》

・3年生は多くの生徒が部活動を引退して、勉強に専念できる受験生になりました。単に定期考査のためだけではなく、入試にも通じる、掘り下げた勉強をして欲しいと思います。それにはまず机の上をきれいに整頓し、家庭で机に向かう習慣をつけ、自分なりの勉強法を見いだす必要があります。そして、1年間（実際にはもう1年はないが）の大まかな学習計画を立て、この時期は何を重点にやるのかを明確にすることが大切です。その際、蛍雪時代や先輩の体験記を読んだり、先生方のアドバイスを聞けば、多くのヒントが得られます。

・5月8日には、保護者を対象とする進路講演会及び進学説明会を予定しています。入試のシステム、今年1年の流れを中心に説明します。

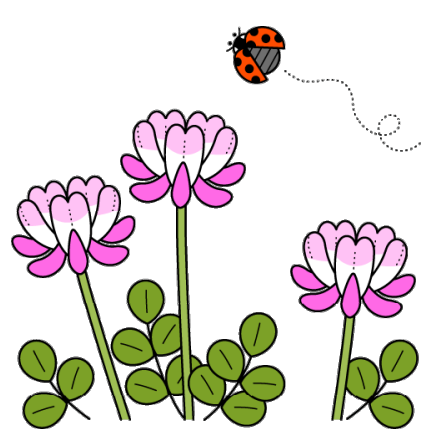
<今月の進路に関する行事>

	1 年	2 年	3 年
3 (日)			全統マーク模試① (校外)
8 (金)			保護者進路説明会
9 (土)			3年ドリカム補習
13 (水)			進路講演会 (L T)
19 ~ 22	中間考査	中間考査	中間考査
23 (土)	ドリカム補習	ドリカム補習	ドリカム補習
24 (日)			全統記述模試① (校外)
30 (土)	ドリカム補習	ドリカム補習	ドリカム補習

進路カレンダー（ 「進路の手引き」より ）

【 １年生 】

1学期中間考査	＊ 高校生になって初めての定期考査。2週間前に時間割が発表されるので、連休を計画的に利用して学習を進めてください。始めが肝心!!
ドリカム講座開始	＊ 毎週土曜日の午前中を利用して、講義や課題形式の勉強会が行われます。週末課題は基礎を作りますが、応用力を養うために、先生方が創意工夫した教材を使った学習に取り組むべく、積極的に参加して実力をつけましょう。



【 ２年生 】

1学期中間考査	＊ ゴールデンウィークの後に中間考査が控えています。2年生最初の定期考査です。2年早々につまづかないよう、連休中も意欲的、計画的に学習して臨みましょう。
ドリカム講座開始	＊ 土曜日の午前中を利用して、勉強会が行われます。積極的に利用して実力をつけましょう。
修学旅行	＊ 北海道の大自然を満喫してきてください。

【 ３年生 】

ゴールデン・ウィーク	＊ この時期は運動系の部活の試合が多く計画されていますが、勉強との両立を図りましょう。部活引退後は、気持ちをサッと切り替えて勉強に集中することが大切です。その後の勉強を進める上で、連休中にしっかり勉強できるかどうか大きな分岐点になるでしょう。良いリズムで乗り切りましょう。
第1回全統マーク模試	＊ 3年生最初のマーク模試です。浪人生も受験するため、問題も難しいので、なかなか良い成績が取れないかもしれません。しかし、実戦に慣れて、自分の弱点を見つけて補強すれば、「次の模試で良い成績が取れるぞ!」と前向きに考えれば良いのです。きちんと復習して実力をつけ、11月には浪人生を追い抜くつもりで頑張りましょう。また、大学入試センター試験が代表例ですが、入試はマーク形式の試験が多いので、これに備えて、マークミスなどをしないよう、マーク試験に慣れることも大きな目的です。自己採点を正確にできるようにするため、模試受験時に自分の解答を問題用紙にメモする癖

を絶対につけましょう。

この進路カレンダーに掲載されている模試の他にも、看護模試や公務員模試、難関国立大模試、難関私大模試などがあります。模試の結果は、保護者会などで活用する進学に向けての重要な資料となります。出願校決定の際には多くの資料がある方が有利です。模試のページを参考にしたり進路指導部の呼びかけに耳を傾けて積極的に模試に参加してください。

進路説明会	＊ 大学入試システムについて説明をします。国公立大学と私立大学では入試システムが全く異なります。また、近年私立大学の入試システムは複雑化し、大学によっても違ってきます。
進路講演会	＊ 外部講師を招き、昨年度入試について話をさせていただきます。
保護者進路説明会	＊ 最近の入試状況、本校の進路指導の概要などを説明していきますので、保護者の皆様には是非参加していただきたいと思います。
第1学期中間考査	＊ 普段の授業でやっていることが受験勉強です。これをおろそかにして実力の向上はありません。赤点の教科があるということは、1・2年生の次元です。また、この成績は2学期に発行する調査書（いわゆる内申書）の成績に大きく影響します。気を引き締めてしっかり臨んでください。
ドリカム講座開始	＊ 通常補習とは別に計画されますが、積極的に参加してください。土曜日も学校に来て勉強すれば、勉強時間も増え、頑張っている友達が刺激ともなり、先生に質問もできます。
第1回全統記述模試	＊ 文系であれば英国社、理系であれば英数理の受験になると思います。これも、レベルが高いのでなかなか良い成績をとれないかもしれませんが、結果にこだわらず、弱点を多く見つけて対策を取ろうと、前向きに考えればよいのです。この模試は前のマーク模試と合わせてドッキング判定（国公立大学のようにセンターと2次試験という、実際の入試と同じ科目で出される合格可能性）ができます。

